

令和4年5月27日

保護者の皆様

横浜市立南神大寺小学校

校長 岩田 和也

学校における熱中症予防とマスク着用について

日頃より、本校教育活動および感染症拡大予防にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

現在、学校では、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用をお願いしておりますが、5月に入り熱中症も懸念される状況となっております。このたび、「横浜市立学校 熱中症対策ガイドライン」の改訂に伴い、熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ、改めてその対策について児童へ確認と指導を行いました。

保護者の皆様におかれましても、ご家庭でお子様と一緒に、熱中症対策として以下の場面で適宜マスクを外すことができることをご確認いただき、感染症ならびに熱中症予防へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、健康面への配慮等のご事情によりマスクの着脱に関して、配慮が必要な場合には、ご遠慮なく担任までお申し出ください。また、マスクの有無によって差別等のないように、引き続き指導してまいります。

○**体育の授業や休み時間の外遊びにおいては、屋外で距離を取って活動することができる場合には、マスクを外す。**

*気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日（WBGT 21℃以上）の場合には屋内でも同様。

*授業前後の着替えや移動の際、授業中、教師による指導内容の説明やグループでの話し合いの場面、用具の準備や後片付けの時など、運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用します。

※上記に加え学校では引き続き、こまめに水分補給や日陰での休憩を取り入れ、水分補給は適宜必要に応じておこなってよいということを児童に指導します。また、息苦しさを感じた時は、人から離れてマスクをとって休憩させるとともに、具合が悪くなったときは、すぐに教師に伝えるよう児童に指導します。

○**登下校中においては、人との距離を十分に保つよう注意すること、なるべく会話をしないこと等に気を付けて、適宜マスクを外す。**

*朝の登校班で並んで歩く際、人と十分に距離がとることが難しいときには、可能な限りマスクを着用します。